

茨城大学1dayキャンパス県北会場 模擬授業一覧

学部	時間	担当教員	模擬授業名	模擬授業概要
人文社会科学部	9:20-10:10	内田 聡	製造費が数十円の紙が、なぜ一万円として使われるのか	お金は、かつて石や貝でしたが、今では紙からスマホのデータなどになりつつあります。講義では、歴史を振り返りながら、お金の本質を捉え、その行方を一緒に考えます。
教育学部	9:20-10:10	細川美由紀	知的障害のある子どもの理解と支援	特別支援学校では、視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者への教育を行っています。 茨城大学教育学部では特に知的障害・肢体不自由・病弱の3つの領域を中心に学修しています。この授業では、はじめに本学の特別支援教育コースの概要を紹介した上で、その後、知的障害の概要とその支援について、解説していきます。
理学部	9:20-10:10	横山淳	極低温の物質科学	我々の生活は、物質科学や技術の進歩による様々な恩恵を受け成り立っている。とくに、物質科学においては、原子や分子レベルでの物質の理解や、低温、高圧、超微細加工などの極限環境の実現によって、物質の新しい不思議な性質が明らかになってきた。 本授業ではその中でも、19世紀末から現代にいたるまで、量子論をはじめとした現代物理学とともに歩んできた極低温技術の進歩と、それに伴う物質科学の発展をわかりやすく紹介する。
工学部	9:20-10:10	篠嶋 妥	計算機による材料実験	材料挙動の計算機シミュレーションに関する研究について紹介します。材料を個々の原子の集合体と見て、個別の原子の運動を数値解法で求めることによって、材料挙動を原子の解像度で詳細に調べることができます。また、原子よりも長いスケールでの材料組織が形成される過程を調べることもできます。
農学部	9:20-10:10	佐藤達雄	植物の免疫活性に与えるストレスの影響 -メカニズムと応用-	植物がごく短時間の高温や紫外線などの環境ストレスに遭遇すると、そのショックで免疫活性が上昇し病原菌の感染に対して抵抗性が生じます。私たちはその仕組みを解明するとともに、農作物の栽培技術への応用を試みています。
地域未来共創学環	9:20-10:10	高瀬唯	まずはゆくりと感性をデータで分析してみる。-地域の風景づくりのために-	「データ分析って難しそう。数学苦手だし。。。」。ですよね、不安ですよね。でも大丈夫！複雑で大量な計算はパソコンにサッとやらせましょう。今回は「風景に対する人々の感性をデータ化して、どうやって地域の風景づくりに活かすのか？」をテーマに、実際にライブでデータ分析の流れを楽しくゆくりとお見せします。